

令和6年度 シラバス 【ビジネス入門】

1 1 新潟県立新潟翠江高等学校（通信制課程）

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験回数
選択	4	1 2	1 2	2
教科書		学習書・その他教材		
ビジネス基礎 (実教出版)		副教材：高校生からのビジネスマナー（実教出版） 資 料：大人への道しるべ - 大人になるまでに知っておきたい12のこと - (法務省)		

グラデュエーショ ン・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、目標に向かって努力する態度を育成します。 ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にする心と行動力を育成します。 ③社会的・職業的自立に必要な勤労観や職業観を育成します。
カリキュラム・ ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行う～ ①多様な生徒の学習歴や興味・関心に合わせた科目選択ができる教育課程を編成します。 ②思考力・判断力・表現力の獲得を目指した、学びを充実させる丁寧な面接指導(スクーリ ング)を行います。 ③生徒が自学自習しやすい報告課題(レポート)を作成し、生徒の学びを深める丁寧な添削 指導を行います。 ④放送視聴や平日校外スクーリングなど、通信制の特徴を活かした多様な学び方を促しま す。 ⑤コミュニケーション能力の伸長を図るため、生徒交流会や運動会、体験学習等の特別活 動を行います。

学習目標

ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展担う職業人として必要な資質・能力を科目の内容により育成することを目指す。

- 1 ビジネス実務について体系的・系統的に理解するとともにビジネスマナーなどビジネスに関連する技術を身に付けるようにする。
- 2 ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力が養う。
- 3 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ共働的に取り組む態度を養う。

学習内容

(1) 商業の学習とビジネス	(第1回レポート)	<前期試験範囲>
(2) 仕事の基本とビジネスマナー	(第1回, 第2回レポート)	
(3) 経済と流通	(第3・4回レポート)	
(4) さまざまなビジネス	(第5回, 第6回レポート)	
(5) 企業活動と地域	(第9・10回, 第11回, 第12回レポート)	<後期試験範囲>
(6) ビジネスと売買取引	(第7回, 第8回レポート)	

学習方法

・レポート

前期は、ビジネスにおけるマナーや経済流通のしくみを学び、就職活動に必要な基礎知識を身につけます。後期は、企業の形態や企業活動にかかわる税、ビジネス計算を学び、就職後にも役立つ分野を取り上げます。

レポートの問題は、準教科書、副教材や資料の内容から出題します。出題する範囲が指定されていますので、その部分をよく読んで、理解したうえで解答してください。レポートを解きながら、今まで知らなかったようなビジネスの基礎を学習し、覚えていくことが大切です。

・授 業

授業では基本的にレポートの解説をしますが、実際に動いてマナーを体得したり、ビジネス計算を練習したりします。授業を受ける前にレポートの問題をやっておき、授業の中で復習することをおすすめします。

・放送視聴

指定されている題名の放送を視聴し、放送内容をまとめ、自分の感想を書いて提出してください。用紙

の欄が足りない場合は、裏面も使って記入してください。

・試験

試験には、レポートの学習内容を確認する問題を出します。レポートを再度見直し、間違えたところをよく確認して、試験に臨んでください。レポートの解答だけを覚えてきても試験問題は解けません。

評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネス実務について体系的・系統的に理解している。また、ビジネスマナーなどビジネスに関する技術を身に付けている。	ビジネスの関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力が養われている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的にかつ協働的に取り組もうとしている。

評価方法

各観点における評価方法は次のとおりです。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ ・定期試験の分析 ・レポートの内容の分析 などから、評価します。
内容のまとまりごとに、各観点「A：十分に満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。		

担当者からの一言

社会に出てからの基本的な常識を一年間で学びます。レポートを解きながら、経済社会の仕組みについての知識やビジネスマナーを身につけるつもりで、じっくりと取り組んで、職業選択や資格取得に臨んでください。